

「タビタは生きて、死んで、 また生きた」

使徒の働き 9章36-42節

1

またヤッファに、その名をタビタ、ギリシア語に訳せばドルカスという女の弟子がいた。彼女は多くの良いわざと施しをしていた。ところが、そのころ彼女は病気になるて死んだ。人々は遺体を洗って屋上の部屋に安置した。リダはヤッファに近かったので、ペテロがそこにいると聞いた弟子たちは、人を二人、彼のところに遣わして、「私たちのところまで、すぐ来てください」と頼んだ。そこで、ペテロは立って二人と一緒に出かけた。ペテロが到着すると、彼らはペテロを屋上の部屋に案内した。やもめたちはみな彼のところに来て、泣きながら、ドルカスが一緒にいたころ作ってくれた下着や上着の数々を見せるのであった。使徒9:36-39

2

ペテロは皆を外に出し、ひざまずいて祈った。そして、遺体の方を向いて、「タビタ、起きなさい」と言った。すると彼女は目を開けペテロを見て起き上がった。そこで、ペテロは手を貸して彼女を立たせた。そして聖徒たちとやもめたちを呼んで、生きている彼女を見せた。このことがヤッファ中に知れ渡り、多くの人々が主を信じた。

使徒9:40-42

3

ヨッパ(ヤッファ)



4

タビタは弟子として生きた

- ですから、愛されている子どもらしく、**神に倣(なら)う者となりなさい。** イハ²5:1
- 学ぶ＝まねぶ＝まねてする
- ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を**弟子としなさい。**父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、**わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。**見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。 マタイ28:18-20

5

タビタは弟子として生きた

すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心が柔和でへりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、**わたしから学びなさい。**そうすれば、たましいに安らぎを得ます。わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。 マタイ11:28-30

6

タビタは弟子として(愛に)生きた

- 『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』これが、重要な第一の戒めです。『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』という第二の戒めも、それと同じように重要です。
マタイ22:38-39
- 愛するとは、相手に良いことをすること。(やりたくなくても)出23:5、(がまんし)1コリント13:7
感情ではない！

7

タビタは弟子として(愛に)生きた

- 実に、私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあつて造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをあらかじめ備えてくださいました。エペソ2:10
- 実に、すべての人に救いをもたらす神の恵みが現れたのです。その恵みは、私たちが不敬虔とこの世の欲を捨て、今の世にあつて、慎み深く、正しく、敬虔に生活し、祝福に満ちた望み、すなわち、大いなる神であり私たちの救い主であるイエス・キリストの、栄光ある現れを待ち望むように教えています。キリストは、私たちをすべての不法から贖い出し、良いわざに熱心な選びの民をご自分のものとしてきよめるため、私たちのためにご自分を献げられたのです。ヘブライ2:11-14

8

タビタは弟子として生きた

- どうか、私たちの主イエス・キリストと、私たちの父なる神、すなわち、私たちを愛し、永遠の慰めとすばらしい望みを恵みによって与えてくださった方ご自身が、あなたがたの心を慰め、強めて、あらゆる良いわざとことばに進ませてくださいように。2テサロニケ2:16-17
- あなたの若い日に、あなたの創造者を覚えよ伝道者12:1、13(自分中心の時代にあつて)

9

タビタは自分のできることをした

- それぞれが賜物を受けているのですから、神の様々な恵みの良い管理者として、その賜物を用いて互いに仕え合いなさい。語るのであれば、神のことばにふさわしく語り、奉仕するのであれば、神が備えてくださる力によって、ふさわしく奉仕しなさい。すべてにおいて、イエス・キリストを通して神があがめられるためです。
1ペテロ4:10-11、ローマ12:4-8
- しかし、あなたがたは選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神のものとなされた民です。それは、あなたがたを闇の中から、ご自分の驚くべき光の中に召してくださった方の栄誉を、あなたがたが告げ知らせるためです。1ペテロ2:9

10

タビタは自分のできることをした

- 復活の力で生きる ロマ7:4-5
- 永遠の命を生きる ヨハネ17:3
- 神の国(支配)＝天の国＝天国の中で生きる
- 「世と世の欲は過ぎ去ります。しかし、神のみこころを行う者は永遠に生き続けます。」
1ヨハネ2:17
- 私たち一人一人がタビタのように、弟子として生き、自分にできることをすればどうなる？

11

タビタは自分にできることをした

- 初代教会の成長のカギ
- 巡回説教者や修道士の働きよりもはるかに重要だったことは、信徒の行い、すなわち、彼らの口と生活によって伝わった「愛の言語」であった。
- 「平凡なクリスチャンの模範的生活」行いによる伝道。(クリスチャンの愛の生活が人々をひきつけた。)
ポッシュ、「宣教のパラダイム転換」

12